

令和 8 年度オンライン英会話事業業務委託に係る仕様書

1. 業務名

令和 8 年度オンライン英会話事業

2. 委託事業の目的

外国にいる外国人講師とオンラインでつなぎ、授業内で培ったコミュニケーションを発展的に活かす機会を設定することにより、生徒の異文化に対する関心の向上、積極的にコミュニケーションを図ろうとする資質・能力、および英語力を育む。

3. 事業委託内容

受注者は、本仕様書の定めにより、本事業の目的に基づき、尼崎市立中学校 18 校（以下、「市立中学校」という。）の 1・2 年生対象の「オンライン英会話」および 3 年生（50 名）対象の「オンライン留学」を実施し、外国にいる外国人講師（以下、「講師」という。）による ICT 機器を活用したオンラインでの対面式の英会話実施に係る諸業務を実施する。

（1）オンライン英会話の実施

実施については次の要領によるものとする。

①オンライン英会話の実施にかかる講師のあつ旋

- ・講師あつ旋人数 同時最大 28 人／レッスン（1 校あたり同時最大 14 人）
- ・講師あつ旋回数 2 回／年（1 年生） ・ 1 回／年（2 年生）
- ・講師あつ旋時間 25 分／回（講師）

※中学 1・2 年生において、生徒 3 人（最大）に対し講師 1 人が対応するグループレッスン形式で実施する。

※オンライン英成話は、中学 1 年生は 2 学期（9 月から 12 月）、3 学期（翌年 1 月から 3 月）に 1 回ずつ、中学 2 年生は 2 学期～3 学期（9 月から 3 月）に 1 回実施する。

※具体的な実施時期は尼崎市教育委員会事務局（以下、「教育委員会」という。）及び学校と打ち合わせの上決めるものとする。

※諸般の事情により、実施回数を満たすことができない時は、教育委員会と別途協議するものとする。

※2 校による同時実施を前提とする。3 校以上の同時実施になる場合は、教育委員会の担当者同席の上、ネットワーク環境の事前確認を行うものとする。

※レッスン開始時間は 5 分単位で指定できること。

※生徒の学習能力・習熟度に応じた柔軟な対応及び特別支援学級等に在籍する生徒に対する合理的配慮を行うこと。

(2) オンライン留学の実施

実施については次の要領によるものとする。

① オンライン留学の実施にかかる講師のあつ旋

- ・講師あつ旋人数 同時最大50人／レッスン
- ・講師あつ旋回数 1回／年（3年生）
- ・講師あつ旋時間 25分×4コマ／レッスン（講師）

※中学3年生において、生徒1人に対し講師1人が対応する個別レッスン形式で実施する。

※オンライン留学は、夏季休業中に1回実施し、定員に満たない場合は適宜教育委員会と相談して追加のレッスンを実施するものとする。

※具体的な実施時期は教育委員会及び学校と打ち合わせの上決めるものとする。

※生徒の学習能力・習熟度に応じた柔軟な対応を行うこと。

(3) オンライン英会話使用教材及び指導案の提供

①尼崎市の使用教科用図書に対応した教材及び指導案を受注者が作成・提供するものとする。また、教育委員会と打合せを行い、要望に沿った指導案、生徒用教材を作成するものとする。

②教材については、次の3種類の指導案及び生徒用教材を各種類3通り以上作成し、PDF等のデータにて提供するものとする。

- I. 事前準備の必要がなく、ワークシートに沿って英会話を進めるタイプ
- II. 使用教科用図書の単元と連動し、生徒が事前に準備した内容を基に英会話を進めるタイプ
- III. 生徒が今まで学習した内容を用いて、テーマごとに自由に英会話を進めるタイプ

※教育委員会による監修を事前に受けるものとする。

※ドリルやパタンプラクティスで終らず、生徒が自己関連性を持てる内容で、自己表現できる場面を各回設定するものとする。

(4) オンライン留学使用教材及び指導案の提供

①尼崎市の使用教科用図書に対応した教材及び指導案を受注者が作成・提供するものとする。また、教育委員会と打合せを行い、要望に沿った指導案、生徒用教材を作成するものとする。

②教材については、次のものとする。

- I. 事前準備の必要がなく、ワークシート等に沿って英会話を進めるタイプ

※教育委員会による監修を事前に受けるものとする。

※ドリルやパタンプラクティスで終らず、生徒が自己関連性を持てる内容で、自己表現できる場面を各回設定するものとする。

(5) その他の業務

- ①受注者は市立中学校と直接やり取りをし、希望するオンライン英会話実施希望日に基づきスケジュール表を作成するものとする。また、作成したスケジュールを教育委員会へ1部提出（変更が生じた場合は随時提出）し、変更対応等によるスケジュール管理を適切に行うものとする。
- ②受注者は市立中学校の校時によって生じた実施スケジュールの変更については、迅速に対応するものとする。
- ③受注者は円滑なオンライン英会話事業の実施を目的とし、教員を対象とした研修会（実際のレッスン体験及び実施方法の説明等）を1回は実施するものとする。
- ④受注者は契約途中の報告を教育委員会において適宜実施することとし、教育委員会は必要に応じて追加報告を求めることがある。
- ⑤受注者はオンライン英会話の実施にあたり、準備段階、実施段階、終了段階の教員側の動きが明記された実施マニュアル及びトラブル時のFAQを作成するものとする。
- ⑥受注者はオンライン英会話事業を円滑に行うことを目的に、実施日に担当者を派遣し、サポートするものとする。
- ⑦受注者はオンライン英会話事業実施において、通信環境等が原因で不具合が起きた場合、当該生徒に不利益にならないよう、時間を確保し、対応するものとする。
- ⑧受注者はオンライン英会話事業実施において、何らかのトラブルが発生した際、即時対応するものとする。
- ⑨受注者はオンライン英会話事業実施後、迅速に担当講師より各生徒の評価を収集し、教育委員会及び各中学校にフィードバックするものとする。様式の指定はないが、各生徒にフィードバックできるものを採用すること。
- ⑩受注者はオンライン英会話事業実施後、各生徒からアンケートを収集し、教育委員会並びに各中学校に報告するものとする。アンケートの内容に関しては、教育委員会と協議して決めることとする。

4. 基本条件

(1) 市立中学校に係る条件

- ①実施対象見込み学級数及び生徒数
 - ・別紙1（学級・生徒数）のとおり。
 - ※学級・生徒数については、転出入等による増減があることを前提とする。
- ②実施場所
 - ・原則として別紙2（学校所在地）および尼崎市立教育総合センターとする。
- ③使用教科書
 - ・光村図書発行 “Here We Go! 1” “Here We Go! 2” “Here We Go! 3”

(2) オンライン英会話事業に係る条件

- ①通信ソフト
 - ・通信ソフトについては、音声・映像でやりとりするコミュニケーションツール（ウ

ェブ会議システム等) であること。Whereby、Zoom、Meet のいずれかの使用を推奨する。

- ・オンライン英会話に使用するブラウザは、Google Chrome であること。
- ・セキュリティ対策が施され且つ広告機能のないブラウザ内で表示可能な通信ソフトを使用すること。
- ・インターネットネットワークを介した事業となるため、本市のネットワーク環境に対応できるものであること。
- ・通信ソフト等のアカウントやライセンス取得等の管理をはじめとするオンライン英会話を実施するための環境準備については、受注者の責任において行うこと。
なお、通信ソフト等のアカウントやライセンス取得等の管理に係る費用は受注者の負担とする。

②使用機材、通信環境

- ・市立中学校におけるインターネット環境、及びタブレットの様式は別紙3（端末の仕様）のとおりである。
- ・原則、生徒は各教室等を使用する。
- ・サーバ及びタブレットパソコンへのソフトウェアのインストールは、原則不可とする。
- ・本市同様の規模の自治体での運用実績をもつ通信ソフトを利用するものとする。

③受注者は、学校用に考えられたオンライン予約システム機能（学校、教育委員会、レッスン提供会社にて、オンライン上で予約や連絡が取り合えるシステム）を有していること。

5. 講師

- (1) 生徒に対しオンライン英会話およびオンライン留学を行う講師は、日本人による研修を受け、日本の公立中学校の生徒に対する十分な英語指導力を有する者であること。
- (2) 生徒に対しオンライン英会話およびオンライン留学を行う講師は、TESOL（英語が母国語ではない者向けの英語教授法に関する資格）を有している者、同等の資格を保有している者、英語を母国語としない者向けの英語教授法について十分に研修を受け、その指導力を有する者であること。
- (3) 受注者は講師全員の名簿及び保有資格、研修実績等が確認できる資料等を教育委員会へ提出すること。
- (4) 講師は、生徒と信頼関係を築き、日本文化を理解し、規律ある円滑なオンライン英会話およびオンライン留学を実施するため、生徒に対し深く人間理解がある者であること。
- (5) 講師としての適正に欠けると判断した場合、教育委員会は当該講師の改善又は変更を受注者に求めることができるものとする。
- (6) 受注者は5－(5)の要求を受けた場合、速やかに対処し、文書にて教育委員会に

報告しなければならない。

- (7) 生徒に対しオンライン英会話およびオンライン留学を行う講師は、外国にいる者であること。
- (8) インターネット回線の安定性及び騒音の防止等適切な教育環境を確保すること。ただし、天災その他の不可抗力又は社会情勢の変動等の諸事情により、講師の勤務が困難となった時は、受注者と教育委員会とで協議の上、実施日を変更することができる。

6. 業務履行場所

業務の実施場所は、原則、尼崎市立中学校 18 校および尼崎市立教育総合センターとする。

7. サポート体制

- (1) 受注者は、本事業の実施にあたり、環境確認や準備及び不備に対応するため、ICT 機器の取扱い及びレッスン提供会社との連絡・調整に優れた者（以下、「サポーター」という。）をオンライン英会話およびオンライン留学を実施する日には必ず配置し、実施できる体制を整えるものとする。
- (2) サポーターは、ICT 機器の取扱いに優れ、ICT 機器の支援を定期的実施した実績を有するものとする。
- (3) サポーターは、本事業の意義目的を理解し、指導主事と協力しながら業務を円滑に進めるものとする。
- (4) サポーターは、機器の接続、収納及び消毒等のサポートを行うものとする。
- (5) サポーターは、ICT 機器の使用に関わる内容を教員及び生徒へ説明するものとする。

8. 欠席・非常変災時の連絡及び対応

- (1) 教育委員会は下記事由等によりオンライン英会話およびオンライン留学の実施ができないと判断した時点で、受注者に連絡し、受注者は連絡のあった範囲において、講師あつ旋を中止するものとする。
 - ①インフルエンザ等の感染症による学級閉鎖等
 - ②自然災害（地震・台風・大雨・その他）等により生徒がオンライン留学の受講ができない場合。
 - ③その他、発注者の責に帰さない不測の事態により、生徒がオンライン留学の受講ができない場合。
- (2) 受注者は教育委員会からの連絡に迅速に対応するための緊急連絡先を指定するものとする。
- (3) 8－(1)の事由により、講師あつ旋を中止した場合、受注者は調整の上、代替実施を行うものとする。

9. 委託料について

委託料に含まれるものは、スケジュール調整に係る通信費、ネットワーク環境対応に係る費用、レッスン費用、教材、指導案及び本業務委託に係る事務経費及びレッスンの実施に必要な備品等消耗品費の全てとし、その他業務を遂行するにあたり必要な費用を負担するものとする。

10. 委託料の支払い

- (1) 受注者は、委託業務完了後、発注者に対し委託料を請求するものとする。
- (2) 委託業務完了後、受注者から適法な請求を受けた日から30日以内に一括払いとする。

11. 契約期間及び業務履行日時

契約期間は、契約締結日から令和9年3月31日までとする。ただし、業務の履行状況が良好な場合、かつ当該業務に関する関係予算が尼崎市議会において承認された場合に限り、承認された予算の範囲内において、令和11年3月31日までの業務委託の更新を予定する。

12. 守秘義務

- (1) 受注者は業務上得た個人情報記録された文書、磁気ディスクその他これらに類するものについて、業務完了後直ちに教育委員会に返却するか、又は教育委員会の立会いのもとに破棄するものとする。
- (2) 本業務に従事する者又は従事した者は、尼崎市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、本業務に関して知り得た情報を他に漏らし、又は不当な目的に使用してはならない。なお、契約期間終了後も同様とする。

13. 損害賠償

講師に生じた損害若しくは発注者及び第三者に及ぼした損害は、受注者が負担するものとする。

14. 契約保証金

尼崎市契約規則第31条に定める所定の契約保証金を納めなければならない。ただし、同規則第32条に該当する場合は、これを免除する。

15. その他

- (1) 受注者は教育委員会との密な連絡に努めるものとする。
- (2) 本業務の実施にあたり、本仕様書に記載のない事項又は疑義等が生じた場合は、速やかに発注者と受注者が協議し、問題の解決を図るものとする。

16. 担当者

尼崎市教育委員会事務局 学校教育部 学校教育課 泉・加藤・保田

住所：〒661-0024

尼崎市三反田町1丁目1番1号 尼崎市教育・障害福祉センター3階

電話：06-4950-5685

(対応時間:土曜日・日曜日・祝日を除く午前9時から午後5時まで)

以 上